

地域に住む外国人市民の 食べ物事情と農的暮らし

6.6[±]

13:00~16:00

16:00~の
ボランティア説明会は
希望者のみ

場所

箕面市立多文化交流センター
(箕面市小野原西5-2-36)

参加費

一般 550円、賛助会員・22歳以下 無料

保育あり

1才6ヶ月以上就学前まで 100円 定員3名(要申込・先着順)
申込〆切: 6月3日



comm cafe

誰にとっても暮らしやすく、多文化が息づくまちを、一緒につくっていきませんか。
新しくボランティア活動を始めたい方、そしてすでに活動されている方を対象に、外国人市民を取り巻く現状や、現場で求められるコミュニケーションについて、多様な視点から学ぶ機会です。地域の中で「ともに生きる」ために、私たちにできることを考えます。

今回のテーマは「食」と「農業」。

comm cafeの13年の歩みを新旧スタッフから振り返るとともに、外国人市民の食生活や農業に詳しい瀬戸徐映里奈さんをお迎えし、食を通じたつながりや地域との関わりについてお話を伺います。

講演 1

地域に住む外国人市民の食べ物事情
~コムカフェ13年の歩みから~



コムカフェスタッフ
エネビシさん ノックさん 崔さん

講演 2

地域に住む外国人市民の農的暮らし
~仕事や学校からはみえない暮らし~

瀬戸徐映里奈さん

近畿大学人権問題研究所教員

いきものがたべものになり、胃袋に入るまでに生まれる様々な関係をマイノリティの食卓から考えることが研究テーマです。特に難民として在日ベトナム人にとっての食と農に注目し、生活再建について調査しながら、そこから浮かぶ葛藤やつながりの創出、立場による権利の差を考察してきました。

プログラム

13:00 協会職員による事業紹介
『ボランティア活動ってどんなこと?』

13:30 講演 1

地域に住む外国人市民の食べ物事情
~コムカフェ13年の歩みから~
トルガー・エネビシ、中川ノック、崔聖子

講演 2

地域に住む外国人市民の農的暮らし
~仕事や学校からはみえない暮らし~
瀬戸 徐 映里奈さん(近畿大学人権問題研究所教員)

15:15 パネルトーク & 質疑応答

16:00 ボランティア説明会(希望者のみ)

MAFGAで活動する各ボランティアグループが実際の活動内容を説明します。

お申込み
お問合せ

info@mafga.or.jp TEL : 072-727-6912
〒562-0032 箕面市小野原西5-2-36

お申込み
フォーム

